



桐生カントリークラブ

標高600mの高原で爽快なショットを！

赤城山の南麓、東国歴史文化街道やからつ風街道を分けて梨木方面へ道を進むと、木立の合間から緑美しいゴルフコースが見えてくる。標高600mを超える丘陵地に広がるゴルフ場、桐生カントリークラブだ。東武鉄道グレープの東武興業株が経営する2箇所目のゴルフ場として昭和50年に開設、標高の高い丘陵地にありながらフェアウェイの広々とした林間タイプのコースを開設する。自然の地形を活かしアウト・インで趣の変化を加えつつも、全体的にはアップダウンが少なくフラットなゆとりある造形のコース設計で、広いフェアウェイにそびえる松の巨木が戦略性を高め、赤城山からの芝目が強く難易度の高いグリーンが挑戦意欲をかき立てる。豪快に飛距離を求めるホール、ショットの正確さが鍵となるホールなどの特徴を味わいながら、ビギナーからトッププロまで存分に楽しめる18ホールを構成している。



【桐生カントリークラブ】
●住所／桐生市新里町赤城山1113 ●電話／0277-74-8111
●H P／<https://www.kiryucc.com/>

いう眺望を持つ高原にあって、夏も涼しく快適なプレーが可能。その恵まれた環境とロケーションを求めて、周辺地域のみならず遠距離から多くのゴルファーが利用する。春の梅や桜、秋の紅葉など、ホールを彩る木々の四季とともに、森林浴を楽しみながらのラウンドも至福だ。

赤城山南麓の爽やかな空気のなか、「ナイスショット！」の声が飛び交う。

赤城山南麓の爽やかな空気のなか、今日も軽快な打音と「ナイスショット！」の声が飛び交う。